

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成するための連携



SDG3やその他の目標に向けた行動を加速させるための革新的医薬品産業のパートナーシップ推進

多様なパートナー

革新的医薬品企業は、それぞれで、あるいは複数で力を合わせ、世界および各地域のステークホルダーと連携し活動している。企業は、保健システムの強化、ケアへのアクセスの改善、公平性を高めるなど、社会全体の課題解決策の開発に向け、政府を支援することに重点を置いている。

これらの取組みが長く続くように、企業は地域のオーナーシップを育み、特定のニーズや既存のシステム基盤に応じたプログラムを企画してきた。

革新的医薬品企業が連携するパートナー

1100社以上

39企業連携プログラム

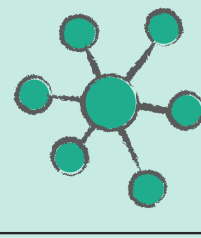
パートナーとなる多様なアクター。



政府



アカデミア及び研究機関



多国間組織



世界及び地域のNGO



私立財団または開発機構



民間セクターの企業（革新的医薬品企業、ジェネリックメーカー、バイオテック・診断薬企業、データ・技術・通信企業、サービス・物流・サプライチェーンプロバイダー、医療保険会社など）

我々が最も連携しているパートナー：

BILL & MELINDA GATES Foundation

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団
20 プログラム

MMV Medicines for Malaria Venture

Medicines for Malaria Venture (MMV)
12 プログラム

World Health Organization

世界保健機関(WHO)
20 プログラム

USAID

米国国際開発庁(USAID)
12 プログラム

unicef

ユニセフ
10 プログラム

39の連携は企業連携プログラムであり、競合企業が共通の世界保健目標に向かって共に前進を進めている。

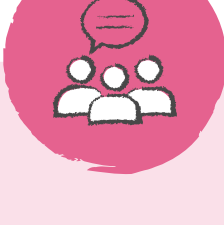
我々は、経験を共有し互いに学び合うことで、個々の努力の総和よりも大きな結果に結びつくと感じている。これらの医薬品企業の共同パートナーシップは、制度的な障壁に対処し、長期的かつ持続可能な解決策の基礎を築くものである。

対象とする疾患と集団

我々は、80を超える疾患にわたり、それぞれのコミュニティにとって影響の大きな健康課題に合わせて連携を行っている。我々は、地域の健康課題とリソースに応じて、様々な集団グループを支援している。

80以上の病気

我々の連携は、連続した医療を通じて成果をあげている。：



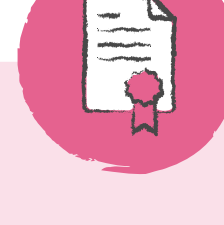
啓発と予防



スクリーニング検査と診断



治療



アドビランス

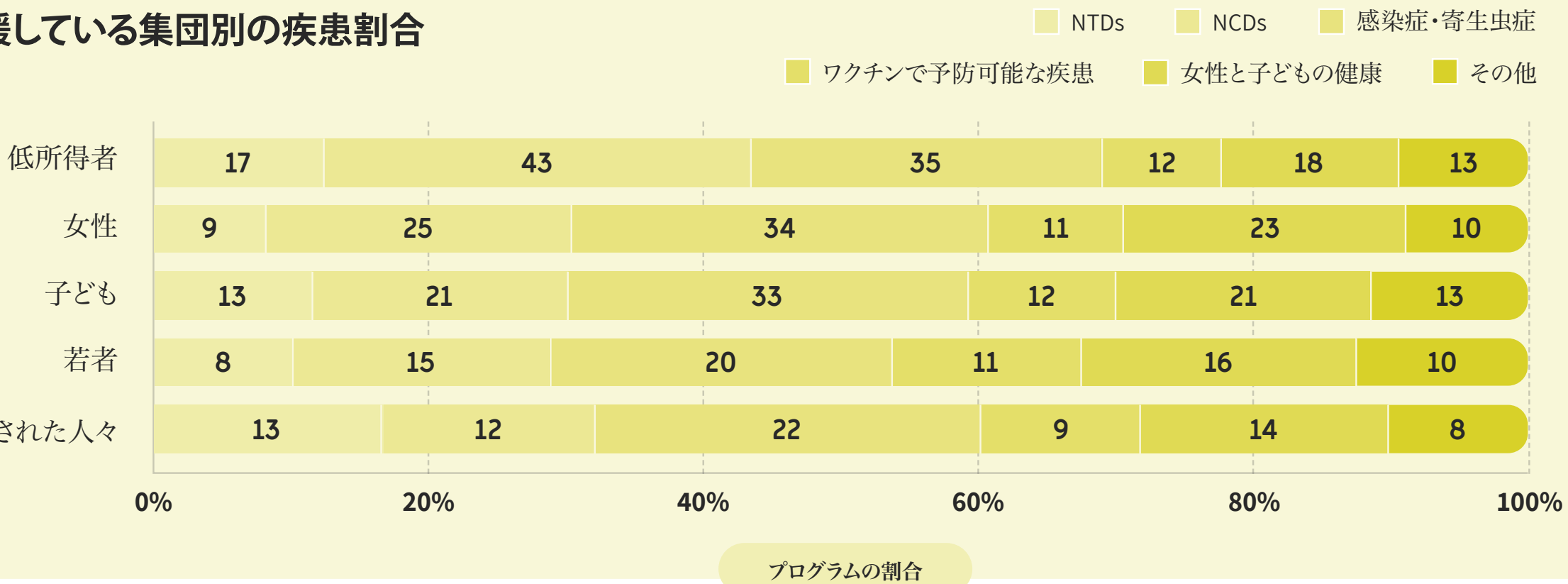
我々の連携は、様々な疾患を対象としている。特に、

- 1 がん 77 プログラム
- 2 糖尿病 40 プログラム
- 3 結核 31 プログラム
- 4 循環器疾患 30 プログラム
- 5 HIV/AIDS 27 プログラム

我々の連携は、様々な集団を支援している。：

- 1 低所得者 74 プログラム
- 2 男性 66 プログラム
- 3 女性 63 プログラム
- 4 子ども 61 プログラム
- 5 若者 40 プログラム
- 6 疎外された人々 36 プログラム

我々が支援している集団別の疾患割合

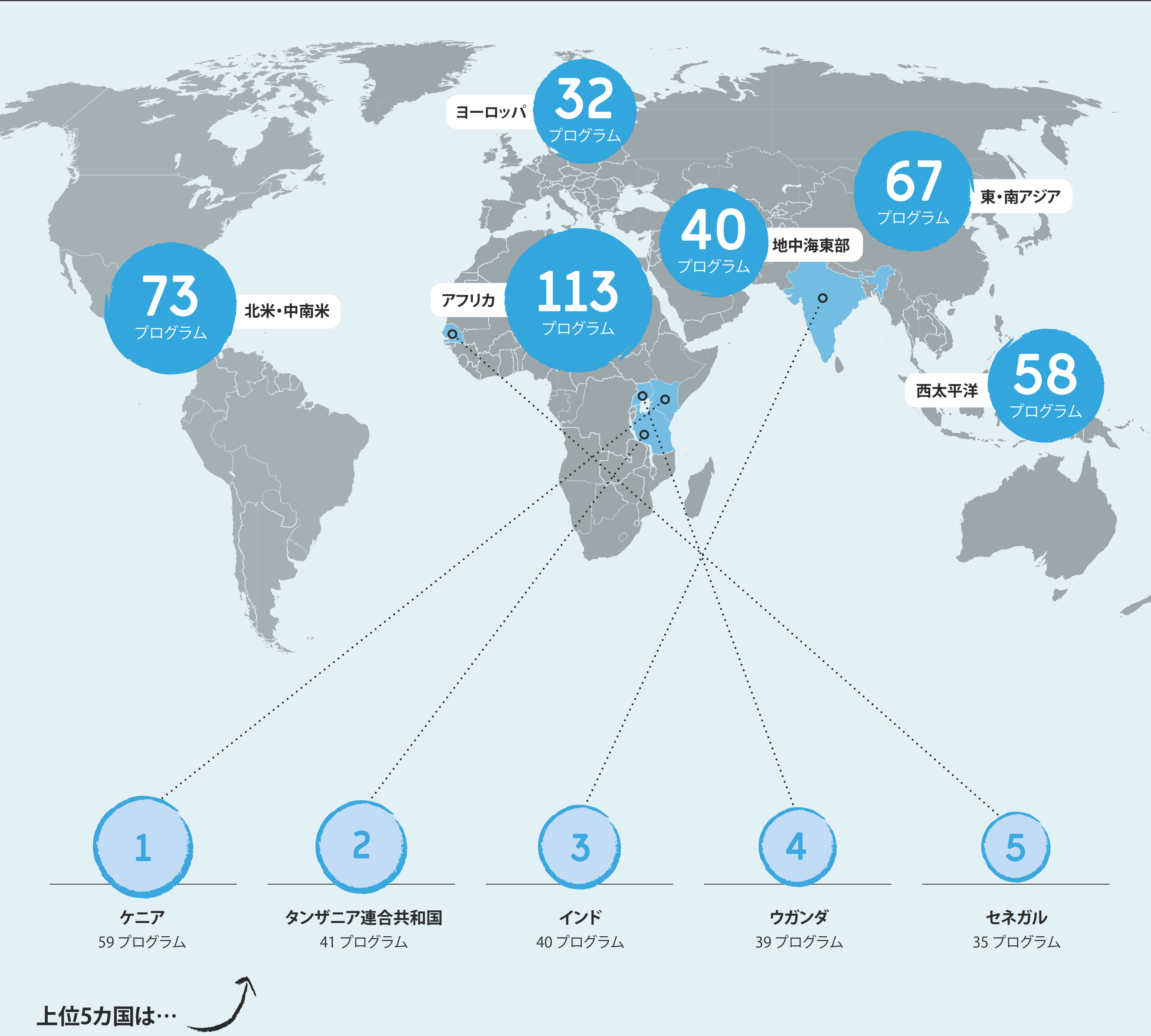


研究開発であれ、規制要件への対応であれ、我々業界はエビデンスに基づくアプローチを強く支持しており、保健パートナーシップへの投資にも同じアプローチを適用するよう努めている。成果を測定することで、何がうまくいっているのか、何がうまくいっていないのか、そして、パートナーとともに、我々の活動をどのように適応させ、スケールアップさせることができるのか示すことができる。

グローバルリーチ

革新的医薬品企業が世界中で取り組んでいるセクター間連携:

250以上

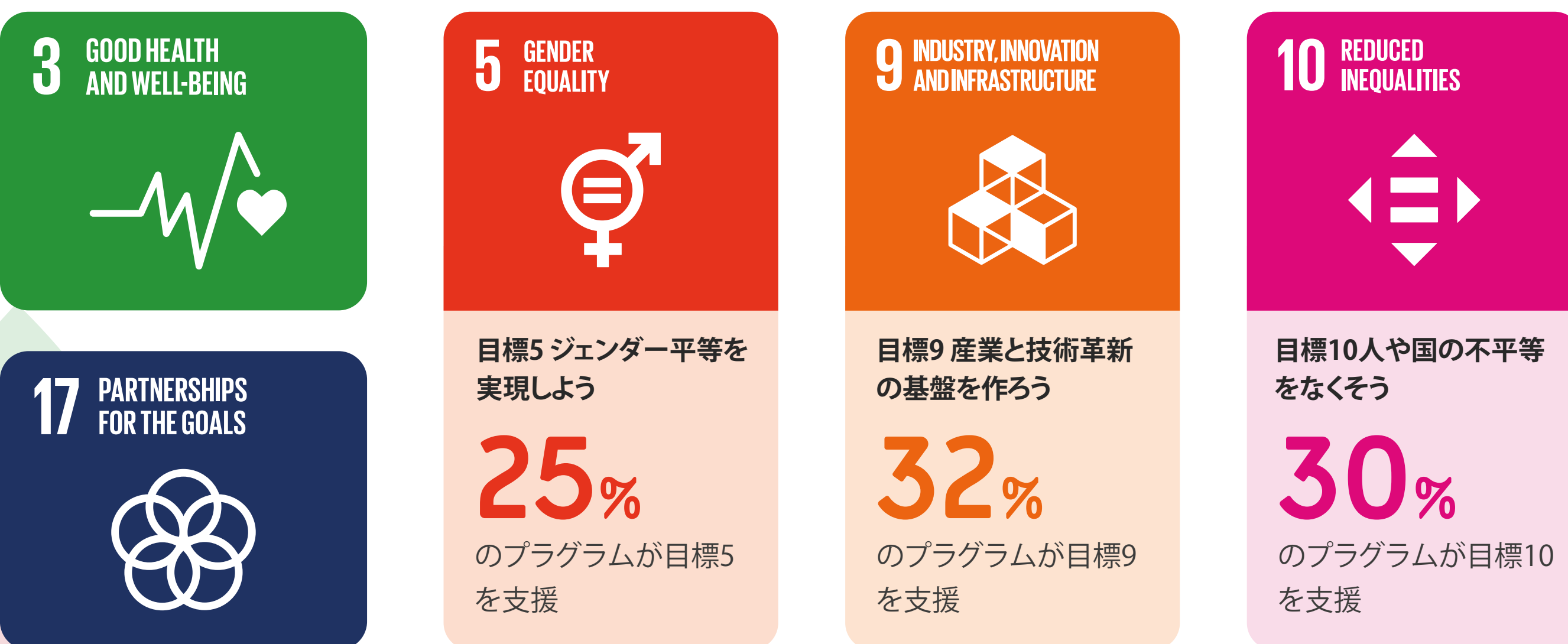


健康分野にとどまらないSDGsへの貢献

革新的医薬品産業は、人々がより長く、より健康で、より生産的な生活を送ることができるよう、革新的な医薬品とワクチンを開発し、開発し、提供する。

イノベーションへの貢献に加えて、全人的なプログラムを開発し、様々な戦略を用いてすべての人の健康増進と目標3【すべての人に健康と福祉を】の達成に向けた進展を支援している。我々は、他の目標と同様に、実施手段及びグローバル・パートナーシップを強化するために、目標17【パートナーシップで目標を達成しよう】を推進している。

目標3及び目標 17以外に、以下についても支援している



環境関連SDGsへの取り組み

革新的医薬品産業は、清潔な水と衛生に関する目標6、責任ある生産と消費に関する目標 12、気候変動対策に関する目標13など、環境関連のSDGsへの取り組みにも力を入れている。

企業は、自社の事業やバリューチェーンでの二酸化炭素排出量の削減、再生可能な電気やエネルギー効率化対策への投資、リサイクルや水使用量の削減、さらには環境に好影響を与えるベスパーク事業などに取り組んでいる。¹

¹ IFPMA加盟企業は、気候変動の健康上の課題の緩和に取り組んでいます。Global Health Progress Hub(globalhealthprogress.org)ではまだこれらのSDGsに対する取り組みを追跡していません。

すべてのデータは 2023 年 4 月時点のものです。

もっと詳しく知る:

ifpma.org



globalhealthprogress.org

